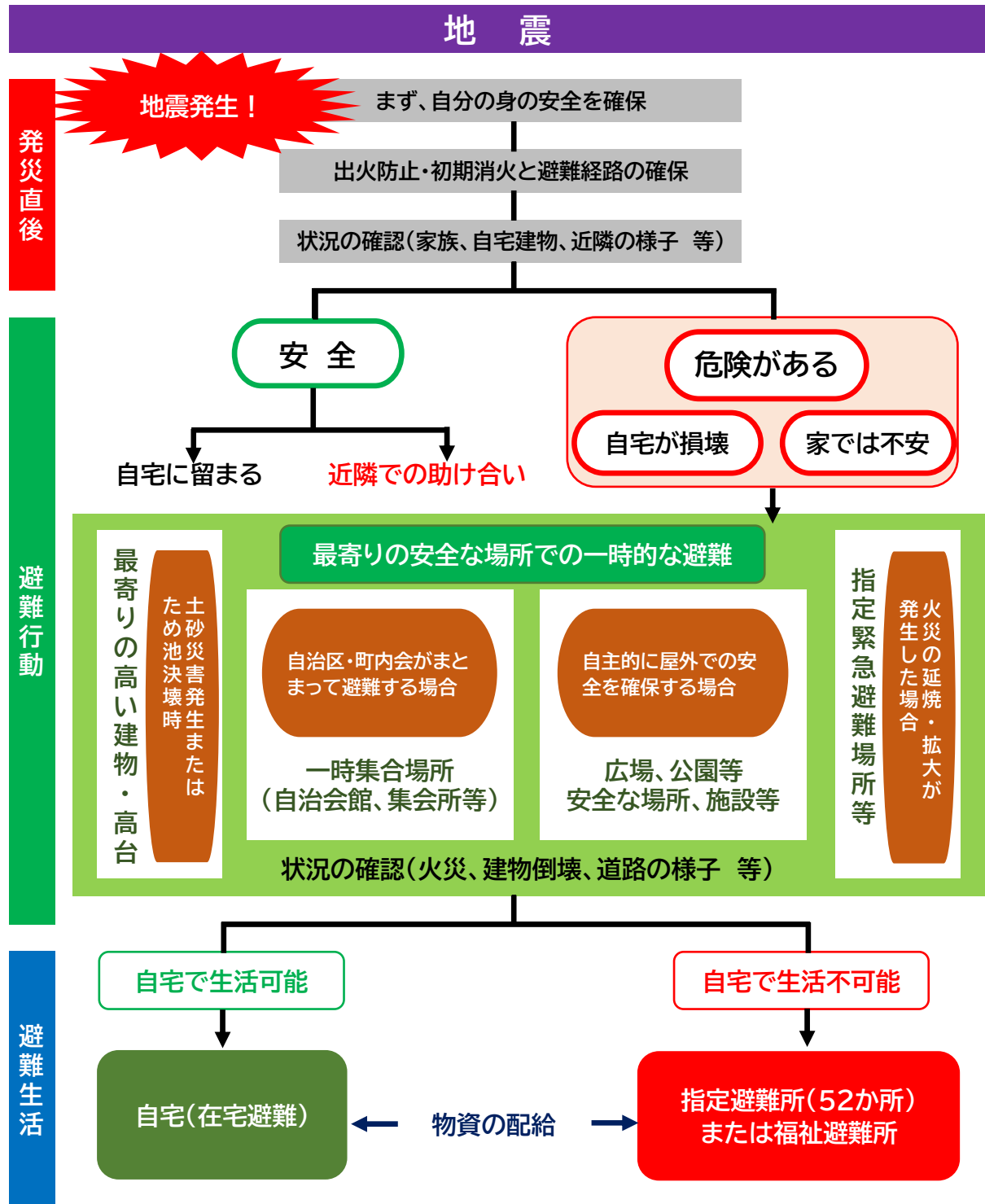


②避難の流れ(地震編)

大きな地震が発生した際、一瞬の判断が生死を分けることもあります。いざというとき「あわてず落ち着いて」行動するために、基本的な行動パターンを覚えておきましょう。



- ハザードマップを確認し、自宅から一番近い避難場所・避難ルート(数パターン)を確認しておきましょう。
- 日頃から散歩などで避難場所までの避難ルートを実際に歩いてみて、所要時間や危険箇所の確認をしておきましょう。
- 災害時、避難の際は自分の命を守ることを最優先とし、その上で近所の一人暮らし高齢者世帯や障がい者等(要配慮者)にも声をかける(安否確認)など、近隣で協力し合いながらの避難が大切です。日頃から地域の絆を深めておきましょう。